

提案書に関する評価項目一覧(資料2)

評価分類	評価項目	評価基準及び配点	配点	備考	様式	定量定性区分	
財務体質等	自己資本比率の状況	経営の安定度を評価			※計算に使用した証拠書類も提出 ※自己資本÷総資本×100	様式5	定量評価
		○20%以上	3点				
		○10%超から20%未満	2点				
		○0%超から10%未満	1点				
	流動比率の状況	短期的な支払能力を評価			※計算に使用した証拠書類も提出 ※流動資産÷流動負債×100	様式6	定量評価
		○150%以上	3点				
		○100%以上150%未満	2点				
		○100%未満	0点				
	経常利益の状況	総合的な成長を評価			※当期経常利益と前期経常利益を比較し、経常利益が増加しているかで判断 ※3ヶ年の状況で評価 ※当期経常利益が赤字の場合は、向上としない ※経常利益の証拠書類も提出	様式7	定量評価
		○3ヶ年とも前期より向上	3点				
		○3ヶ年のうち2ヶ年が前期より向上	2点				
		○3ヶ年のうち1ヶ年が前期より向上	1点				
○3ヶ年とも前期より向上せず		0点					
過去3ヶ年の決算状況(赤字の有無)	収益力を評価			※計算に使用した証拠書類も提出 ※過去3ヶ年の損益計算書の経常利益で評価	様式8	定量評価	
	○赤字なし	3点					
	○3ヶ年のうち1ヶ年が赤字	2点					
	○3ヶ年のうち2ヶ年が赤字	1点					
キャッシュフローの状況	営業キャッシュフローで評価			※計算に使用した証拠書類も提出	様式9	定量評価	
	○営業キャッシュフローが0円超	2点					
	○営業キャッシュフローが0円以下、または、上場企業でキャッシュフロー計算書を未作成	0点					
地域精通度	企業の所在地	市内の本店、支店、営業所の有無を評価		※地理的範囲については、発注者が適宜変更できるものとする。	様式10	定量評価	
		○市内に本店あり	2点				
		○市内に支店、営業所等あり	1点				
市への社会貢献度	市との災害時応援協定等の締結による地域貢献の実績	災害時の応援等に係る市との災害時応援協定の締結の有無を評価		※災害時応援協定等を市と締結している事業者を評価。事業者の所属している団体が、市との協定等を締結しているときも評価の対象とする。	様式11	定量評価	
		○協定締結あり	2点				
		○協定締結なし	0点				
企業の実績・能力	企業の同種業務の実績	企業の同種業務受託実績を評価		※「同種の業務」の定義は事案毎に定める。	様式12	定量評価	
		○同種かつ同規模以上の業務受託実績	2点				
		○同種かつ1/2以上の規模の業務受託実績	1点				
配置予定従事者の実績・能力	配置予定従事者の保有する資格	業務を執行するうえで有効な国家資格等の有無を評価		※「有効な国家資格等」の内容は、事案毎に定める。	様式13	定量評価	
		○資格あり	2点				
		○資格なし	0点				
	配置予定従事者の業務実績	同種業務の実績の有無を評価			※「同種の業務」の規模及び定義は事案毎に定める。	様式13	定量評価
		○責任者として同種業務に従事した実績あり	2点				
		○同種業務に従事していた実績あり	1点				
配置予定従事者の業務内容に関する専門知識等	同種業務内容に関する専門知識等の有無を評価			※「専門知識等」の内容は、事案毎に定める。	様式13	定量評価	
	○専門知識等あり	2点					
研修体制	研修の実施	技術力向上のための研修の実施状況を評価		※事業者独自の研修、外部へのは研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。 ※報告書、受講修了証、レジュメ等で確認する。	様式14	定性評価	
	適正な履行確保のための研修計画	契約期間中の適正な業務履行確保のための研修計画の有無及び内容を評価	5点				
履行体制	適正な履行確保のための業務体制	仕様書に基づく作業計画書の作成と業務内容を評価	15点	※作業計画書と仕様書との適合性を評価する。	様式15	定性評価	
品質保証への取り組み	品質ISO認証の取得状況	品質ISO認証(9001)の取得の有無を評価	2点	※入札告示日現在の取得状況とする。	様式16	定量評価	
	苦情処理体制	苦情処理体制の整備状況を評価	15点	※苦情処理要領(マニュアル等)の有無、内容(役割分担、報告・指示及び結果報告系統、伝達方法の明記必須)			
福祉への配慮	障害者雇用率	障害者の雇用の促進等に関する法律により、雇用が義務づけられている業者(56人以上の事業所)		※入札告示日の属する年度の6月1日現在 ※「雇用」とは1週あたりの労働時間が30時間以上の常用雇用を指すものとする。但し、1週あたりの労働時間が20時間以上30時間未満の短時間労働者は0.5人として換算する。以下の項目において同じ。 ※重度障害者及び市内居住者は1人あたり2人分で換算する。週あたりの労働時間が20時間以上30時間未満の短時間労働者の場合は1人分で換算する。以下の項目において同じ。 ※障害者雇用状況報告書(法定書式あり)	様式17	定量評価	
		○障害者雇用率3.6%以上	2点				
		○障害者雇用率1.8%以上3.6%未満	1点				
		○障害者雇用率1.8%未満	0点				
		義務づけられていない業者(55人以下の事業所)					
		○障害者2人以上の雇用あり	2点				
○障害者1人以上2人未満の雇用あり	1点						
環境への配慮	環境への取組状況	環境への取組に係る各種認証制度の取得状況		環境への取組に係る各種認証制度の取得状況	様式18	定性評価	
		○ISO14001取得	5点				
		○エコアクション21取得者					
		○KESステップ1~2					
		○エコステージレベル1~5					
○その他の第三者認証制度取得者							
災害時等における業務体制	災害時の業務履行体制の整備	災害等緊急時において、適正に契約を履行できる社内体制の整備状況を評価	15点	※マニュアルの提出、提案書	様式19	定性評価	

特定提案等	機能要件との対応状況	機能要件との対応状況を評価。	70点	※機能要件対応表にて、カスタマイズ対応は1項目ごとに△1点、必須項目以外の非対応は1項目ごとに△2点、必須項目の非対応は1項目ごとに△3点を、それぞれ70点から減点する。	様式20	定量評価
	クラウド型サービスを長期間安定提供するに当たっての方針	保守管理体制、データのバックアップ方針、サービスデスク体制、毎年度のユーザー更新対応など、長期間にわたって安定して品質を維持するための対応について評価する	40点	※提案書の記載内容により評価する。	様式22	定性評価
	重度障害発生時の対応	システム障害発生時の対応手順(フロー、体制、要する時間など)、具体的な復旧方策、補償の考え方など、障害発生時の対応について評価する				
	情報セキュリティに対する考え方	法人としてのセキュリティ方針、データセンター・システムに対するセキュリティ対策、操作履歴の追跡の考え方、情報漏えいや改ざんへの対策など、情報セキュリティ対策について評価する				
	システム更新時の対応に対する考え方	更新時のデータ抽出・移行について、作業フロー、履行体制、費用など、システム更新時の対応について評価する				
	その他システムに関する提案	上記の項目以外について、本市にとって有益である提案内容を評価				
計			200点			